

| 第57回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会 | 日 時 | 令和3年2月9日(火) 9:40~9:50 | 場 所 | 議場 |
|---|---|--------------------------|-----|----|
| 出席者 | 西岡市長、住野副市長、大熊教育長 天野企画財政部長、加藤総務部長、高橋庁舎建設等担当部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、北村議会事務局長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、梅原企画政策課長、加藤市民課長、宮奈地域安全課長、地域安全課地域安全係長、石原健康課長、健康係主任 | | | |
| 議 題 | 1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次分)について 2 新型コロナワクチン接種準備進捗状況について(前回部会からの動きについて) 3 各部連絡事項 | | | |
| 資 料 | 1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次分)について 2 新型コロナウイルス感染拡大対策の拡充・強化を求める申し入れ | | | |
| <p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次分)について】 企画政策課長： ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次分)の交付見込み額は約3億円。 ・資料のとおり日本共産党小金井市議団から申し入れ書の提出があった。</p> <p>【新型コロナワクチン接種準備進捗状況について(前回部会からの動きについて)】 市長： ・新型コロナワクチン接種についての今後の見通しを教えてください。 新型コロナウイルス感染症対策担当課長： ・国のコールセンターは2月15日に開設予定であり、市のコールセンターは3月1日午後開設予定。 ・国のワクチン承認も2月15日の予定である。 ・小金井市医師会より市内医療機関へのアンケートの集約ができたことと連絡があった。これを受けて、市内医療機関での個別接種の可否及び集団接種会場について今週中にも示すことができる見込みである。</p> <p>【各部連絡事項】 総務部長： ・緊急事態宣言延長に伴い、庁内職員向けの周知を発出した。引き続き協力してほしい。 福祉保健部長： ・1月20日付でワクチン接種についての体制強化をしていただいたが、さらなる体制強化が必要。 ・医師会をはじめとする三師会との関係強化に向けて、三師会と市事務局の時間が合わず連絡が難しい面も多いことから、連絡連携を密にできる対策を検討のうえ、対応していきたいため各部協力してほしい。</p> <p>市長： ・市内の感染者数は減少傾向に転じているが、いまだ死亡率は高く、医療提供体制もひっ迫している。緊急事態宣言も3月7日まで延長となり、「庁内の感染予防」、「新型コロナワクチン接種への準備」、「緊急事態宣言への各種対応」の3つを柱として取り組んでほしい。 ・特に新型コロナワクチン接種は市の最優先事項であり、引き続き庁内の理解と協力を求めたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> | | | | |